

第 2296 圖

はなびげきしゃう

一名 ひろはのかうがいぜきしゃう

Juncus alatus Franch. et Sav.

山野、濕地等ニ自生スル多年生草本。根莖ハ節間短シ。莖ハ高サ30-50cm、稍壓扁翼ヲ有シ、翼共ニ幅3-4mm内外ナリ。葉ハ下部ノ者ハ小形ナレドモ、一般ニ長劔形ヲ成シ、長サ15-20cm、幅4-5mm、多管質ニシテ横隔障明瞭ナリ、鞘部ハ邊緣白膜質ニシテ葉耳無シ。花穂ハ頂生、最下苞ハ葉狀、花穂ヨリ短シ。頭狀花穂ハ多數ニシテ數花ヨリ成ル。夏月開花シ、花體ハ小ナリ。花蓋片ハ披針形、同長ニシテ凡3mm許。雄蕊ハ六、花蓋片ヨリ短ク、葯ハ橢圓形ニシテ花絲ヨリ遙ニ短シ。成熟セル蒴果ハ長サ4mm内外、長橢圓狀三角錐形、赤褐色ニシテ光澤強シ。種子ハ倒卵形、鐵銹色ヲ呈シ、長サ0.6mm、幅0.3mm許アリ。和名花火石菖ハ花穂ノ狀ニ基ク。ひろはのかうがいぜきしゃうハはなびげきしゃうヨリ其名舊シ。

ゐ
科



第 2297 圖

かうがいぜきしゃう

一名 ひらかうがいぜきしゃう

Juncus prismatocarpus R. Br.
var. *Leschenaultii* Buchen.

subvar. *α. pluritubulosus* Buchen.

水田・濕地ニ生ズル多年生草本。莖高サ30cm内外、壓扁ニ稜形、無翼又ハ狭翼アリ、幅2-3mmアリ。葉ハ扁平、長15-20cm、幅3-4mm内外、銳尖頭、多管質ニシテ多數ノ横隔障アリ、葉耳ハ極小ナリ。花穂ハ凹聚繖花序ヲ成シテ頂生シ、多數ノ頭狀花穂ヲ成ス。頭狀花穂ハ七-十花ヨリ成リ稍球形ヲ呈ス。夏月開花シ、花體ハ小ニシテ綠色ヲ呈ス。花蓋片ハ披針形ニシテ殆ンド同長、長サ4mm内外アリ。雄蕊ハ三、外花蓋片ノ半長、葯ハ花絲ヨリ短シ。成熟セル蒴果ハ長サ4-5mm長橢圓狀三角錐形、銳頭。種子ハ倒卵形、鐵銹色、長サ0.65mm、幅0.3mm許ナリ。葉ノ大小、蒴果ノ長短等甚ダ多形ナリ。亞變種ニハひらかうがいぜきしゃう (subvar. *β. unitubulosus* Buchen.) アリ、葉狭ク針狀ヲ呈シ多管質ナラズ、此者傾倒シテ水ニ觸接セバ往々莖節ヨリ發根スルコトアリ、之レハひらかうがいぜきしゃう (*f. radicans* [France. et Sav.]) ト云フ、然レドモ是レ臨時形ナリ。和名筭石菖ハ其葉狀ニ基ク。

ゐ
科



第 2298 圖

ほそばのかうがいぜきしゃう

Juncus papillosus Franch. et Sav.

原野濕地ニ生ズル多年生草本。根莖ハ短ク、地中ニ短匍枝ヲ岐チ、晩秋ニ至レバ地中ニ多肉ノ芽ヲ生ジ、芽ハ肥厚セル鱗葉密ニ互生スル殊態アリ。莖ハ直立シテ簇生シ、高サ20-30cm、徑1-2mm内外ノ圓柱形ヲ呈ス。莖葉ハ圓柱形、7-15cm内外、單管質ニシテ乾ケバ横隔障明瞭ナリ、葉耳ハ小形ナリ。花穂ハ大形、頂生又ハ腋生ス。頭狀花穂ハ多數ニシテ二-三花ヨリ成ル。夏月開花シ、花體ハ小ニシテ綠色ヲ呈ス。花蓋片ハ披針形、内花蓋片ハ稍長ク、凡2mm許。雄蕊ハ三、外花蓋片ヨリ稍短ク、葯ハ長橢圓形ニシテ花絲ヨリ短カシ。成熟セル蒴果ハ長サ4mm内外、披針狀三角錐形ヲ成シ、銳尖頭ヲ呈ス。種子ハ狹倒卵形、長サ0.65mm、幅0.25mm許ナリ。

ゐ
科



たちかうがいぜきしゃう

Juncus Kramerii Franch. et Sav.

稍濕地ニ生ズル多年生草本。根莖ハ横走、節間ハ短ク、或ハ稍長シ。莖ハ圓柱形ニシテ直立シ、高サ30-50cmニ達シ、徑2-3mm許アリ。莖葉ハ圓柱形、長サ10-20cm、徑1-2mm、單管質ニシテ横隔障明瞭ナリ、葉耳ハ卵形ナリ。花穂ハ凹聚繖花序ヲ成シテ頂生ス。頭狀花穂ハ多數ニシテ五-七花ヨリ成ル。夏秋ノ候ニ開花シ、花體小形ニシテ綠色ヲ呈ス。花蓋片ハ稍同長或ハ内花蓋片稍長ク、外花蓋片ハ披針形銳尖頭、内花蓋片ハ披針形、銳頭或ハ稍鈍頭、邊緣膜質ナリ。何レモ蒴果ヨリ短シ。雄蕊ハ六、花蓋片ノ約半長ニシテ葯ハ花絲ヨリ短シ。成熟セル蒴果ハ三稜狀橢圓形、鈍頭、凸尖、長サ約3mm。種子ハ倒卵形、鐵銹色、長サ0.5mm、幅0.2mm内外アリ。本種ハ莖直立ノ狀ト人目ヲ惹ク、故ニ此和名アリ。

ゐ
科



第 2299 圖

ひろはのかうがいぜきしゃう

Juncus diastrophanthus Buchen.

諸國ノ山野、多濕ノ地ニ生ズル多年生草本ニシテ根莖ハ短ク、白色ノ鬚根ヲ多數ニ發出ス。莖ハ二三簇生シ高サ30cm内外アリ。葉ハ莖ヨリ短ク、劔狀ニシテ先端尖リ幅3-5mm許アリテかうがいぜきしゃうヨリモ闊ク、往々鎌狀ヲ成ス。莖ハ扁平ニシテ翼狀ノ二銳稜アリ。夏日稍ニ稍密ナル聚繖花叢ヲ着ケ、葉狀苞ハ直立シ其長サ花叢ニ及バズ。小頭花ハ稍球狀ヲ成シ、花蓋片ハ狭披針形ニシテ3-4mmノ長サヲ有シ長尖頭ヲ呈シ綠色或ハ帶赤褐色ナリ。雄蕊ハ三數略ホ花蓋片ノ半長アリ。蒴果ハ三稜柱形ヲ成シ先端銳ク尖リテ花蓋片ノ上ニ挺出セリ。和名ハ闊葉ノ筭石菖ニシテ其葉多少闊ケレバ云フ。

ゐ
科



第 2300 圖

ほていあふひ

Eichhornia crassipes Solms.

熱帯并ニ亞熱帯あめりかノ原産ニシテ往々觀賞植物トシテ栽培スルコトアレドモ、暖地ニ在テハ非常ニ盛ニ繁茂シテ水田・溝渠・池中ノ害草化セル浮游生ノ多年生草本ニシテ往々根際ヨリ匍枝ヲ横出シ、無數ノ鬚根ヲ生ズ。葉ハ根際ニ簇生シ、倒卵狀圓形或ハ倒心臟狀卵形、先端ハ微凸頭ヲ成シ、滑澤厚質鮮綠色ヲ呈シ、葉柄ハ葉片ヨリ遙ニ長クシテ長サ10-20cmニ達シ其中央部ハ倒卵形ニ膨大シテ多胞質ト成リ、以テ浮囊ノ用ヲ成ス、其苗ノ小ナル時ハ其葉柄ハ殆ンド全部著シキ球狀ヲ成シ、葉片直ニ其球頂ニ着キ、又密集シテ群生スル時ハ葉柄徒ニ長ジテ長サ30cmニ超エ無論水上ニ立チ敢テ浮腫部ヲ見ザルコトアリ。夏日葉間ニ一莖ヲ抽キ、短キ總狀花序ヲ成シテ徑3cm内外ノ淡紫色花ヲ開キ、莖ヲ併セテ高サ20-30cm許アリ。花蓋ノ下部ハ細筒ト成リ上半ハ漏斗狀鐘形ヲ成シ裂片六個アリテ外輪ノ者ハ幅狭ク上部正面ノ一片ハ闊大ニシテ淡紫采アリ其中央ニ黃點アリ。雄蕊ハ六數アリテ偏側性ヲ示シ内三數ハ長ク、三數ハ短ク、花絲ハ毛アリ。雌蕊ハ一、子房ハ上位、花柱ハ絲狀ナリ。和名ハ布袋葵ニシテ其葉柄膨腫部宛モ布袋ノ腹ノ如ケレバ云フ。

こ
な
ぎ
科



第 2301 圖